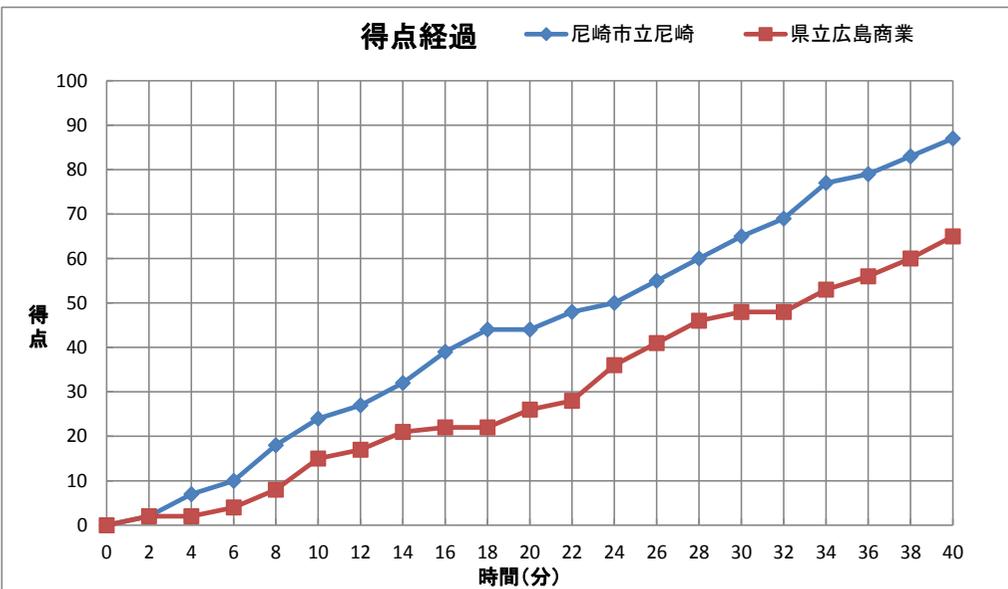


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会  
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月29日		9:30 開始													
1回戦		京都学園大学		K													
◎ 尼崎市立尼崎 87 (兵庫県)		<table border="1"> <tr><td>24</td><td>1st</td><td>15</td></tr> <tr><td>20</td><td>2nd</td><td>11</td></tr> <tr><td>21</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>22</td><td>4th</td><td>17</td></tr> </table>		24	1st	15	20	2nd	11	21	3rd	22	22	4th	17	65 県立広島商業 (広島県)	
24	1st	15															
20	2nd	11															
21	3rd	22															
22	4th	17															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	井上 桃子	20	0	8	4	1	* 4	木村 陽菜	25	0	12	1	2				
* 5	藤丸 愛美	9	2	1	1	1	* 5	児玉 彩奈	19	3	5	0	2				
* 6	小野島 由衣	2	0	1	0	0	* 6	亀谷 麻巳子	0	0	0	0	2				
7	黒田 実紗	4	0	2	0	2	* 7	大道 玲奈	2	0	1	0	1				
* 8	北川 日菜	23	0	10	3	3	8	石井 琴奈	0	0	0	0	0				
* 9	児玉 楓	23	3	7	0	0	9	阿部 和	2	0	1	0	2				
10	下川 紗波	0	0	0	0	0	* 10	武田 育子	2	0	1	0	5				
11	藤川 智恵	0	0	0	0	0	* 11	片岡 紀里子	10	1	3	1	2				
12	牧 佳奈子	2	0	1	0	0	12	坂本 ゆい	0	0	0	0	0				
13	大西 彩菜	2	0	1	0	0	13	児玉 優花	2	0	1	0	0				
14	北川 雪乃	0	0	0	0	0	14	上田 麻由	0	0	0	0	0				
15	池田 阿矢	2	0	1	0	0	15	廣田 菜柚	3	1	0	0	0				
コーチ	吉川 公明					0	コーチ	小松 広道					0				
Aコーチ	田中 亜季						Aコーチ	福田 理恵									
合計		87	5	32	8	7	合計		65	5	24	2	16				
主審: 植田 浩司																	
副審: 小川 隆三																	



CTO	1・2P		3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	3:21	15:01	32:33	:	:	:	:	:

〔戦評〕  
1回戦、兵庫県代表尼崎市立尼崎高校と広島県代表広島商業高校の一戦。  
第1ピリオド、両チームハーフコートマンツーマンで試合開始。県立広島商業#4のドライブインで先制。市立尼崎はセンターにパスを入れ、中と外で合わせながらうまく加点していく。流れを変えたい広島商業は残り6:39にタイムアウト。広島商業は積極的にシュートを狙うが、なかなかリズムがつかめずシュートするも得点にならない。残り4:33ようやく#4で1on1で加点。その後も#5の3ポイントや#4の1on1で追いつこうとするが、市立尼崎は#4のパワープレー#8の身体能力を生かしたスピードあるプレー#9の3ポイントで24-15とリード。  
第2ピリオド、開始早々市立尼崎#6の3ポイントで27-15とする。広島商業はセンターにボールを入れさせまいと厳しくボールを狙いに行くが、なかなか機能しない。37-21と市立尼崎リードで残り4:59広島商業タイムアウト。市立尼崎は広島の厳しいディフェンスにもスクリーンプレーでスペースをうまく攻め、#4#8のプレーを中心に確実に加点する。対する広島商業は#4が好アシストをするも、シュートが決まらず、市立尼崎にリバウンドを取られ、44-26で市立尼崎リードで前半終了。  
第3ピリオド、広島は尼崎の#4#8のマークを徹底する。マンツーマンとゾーンプレスとディフェンスを変えながら反撃する。残り2分市立尼崎は8秒オーバータイムや広島商業#4にスティールでされ、ミスが続く、12点差まで詰め寄られるが、65-48で市立尼崎リードで最終ピリオドへ。  
第4ピリオド、何とか追いつきたい広島商業だが、市立尼崎は徹底されたチームオフェンスで確実に加点。残り7:27広島商業タイムアウト後、オールコートでさらにプレッシャーをかけ、ボールを狙いに行く。広島商業#5の3ポイント#4の1on1などで反撃する。残り3分市立尼崎はオールメンバーチェンジ。メンバーを変えても、徹底したチームオフェンスで、積極的にシュートを狙いに行く。最後まであきらめない広島商業の粘りあるディフェンスであったが、87-65で市立尼崎が2回戦進出を決めた。

戦評: 波多野 清子      記録: 山城高校